

第127回教育研究評議会議事要録

日時 平成27年7月13日（月）14時00分開会～15時25分閉会
場所 本部棟5階 大会議室
欠席者 大平副学長
陪席者 千家監事，谷口監事

議事に先立ち，第126回教育研究評議会の議事要録が承認された。

議題1. 部局長の任期について

学長から，本件は，島根大学部局長選考規則第8条において定めることとしている部局長の任期について審議を行うものである旨が述べられ，続いて，藤田理事から，資料に基づき説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

なお，第2条において，部局長の任期を延長する必要があると認める場合の当該学部等教授会への意見を聴取する時期について質問があり，学長から，選考手続きが始まる前のしかるべき時期に当該学部等教授会から意見を聴取する旨の説明があった。

議題2. 国立大学法人島根大学教育研究評議会評議員の選出について

学長から，本件は，国立大学法人島根大学教育研究評議会規則第2条第7号の規定に基づき指名される評議員の選出手続きについて定めることとしており，学部等の意見も聴取し制定に向け検討中である旨が述べられた。続いて学長から，当該選出手続きが決定するまでの間に欠員となった場合の評議員の選出方法について審議を行うものである旨が述べられ，従前の例に倣い学長が指名することとし，審議の結果，承認した。

議題3. 松江工業高等専門学校との包括的連携に関する協定の締結について

秋重理事から，資料に基づき松江工業高等専門学校との包括的連携に関する協定について，協定締結の目的，協定書（案），これまでの連携実績等の説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

協議事項1. 大学教員の採用等手続きの変更について

学長から，教員の採用手続きを行うことにより，学校教育法の一部改正に伴う学長のリーダーシップの強化及び手続きの簡素化を図るものについて協議する旨が述べられた。続いて，藤田理事から，資料に基づき教育研究評議会のみなし審議機関である教員人事小委員会の廃止及び人事委員会の見直しを行い，大学教員の採用等手続きを簡略化する旨の説明があり，具体的には，①教員の採用について，各部局等からの採用候補者の選考に関する審議を省略する。②教員の採用及び昇任時に関する業績審査等を，学部，研究科及び機構以外の室及びセンターについては教員人事小委員会で行っていたが，各室及びセンターの運営委員会等で行うこととし，学部等と同じ取扱いとする。③医学部医学科の臨床系講座及び医学部附属病院の講師，助教及び助手の採用について，流動性と緊急性を考慮し，

人事委員会での審議を省略する。の3つの内容が述べられた。学長から、今後の予定として各学部等に持ち帰り、意見収集の後、9月開催の役員会及び教育研究評議会において審議を行い、採用等の手続きの変更については、10月から実施したい旨の説明があった。なお、見直し後の対応組織案等に対し、種々意見があった。

報告事項

報告事項2. 学長から、資料に基づき第3期中期目標・中期計画について、素案を文部科学省に提出したこと及び今後の対応について報告があった。今後、具体的な取組内容と達成する成果等について明確にするための協力依頼があった。

報告事項3. 佐藤副学長から、資料に基づき「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の申請について文部科学省に提出した旨及び内容についての報告があった。

報告事項4. 松浦理事から、資料に基づき平成26事業年度決算について報告があった。

報告事項5. 松浦理事から、資料に基づき平成27年度島根大学における節電計画（夏季）について報告があった。

報告事項6. 松浦理事から、資料に基づき平成28年度概算要求について報告があった。

報告事項7. 出口副学長から、資料に基づき国際交流協定の締結について報告があった。

報告事項8. 荒瀬理事から、資料に基づき平成27年度入試実施状況等について報告があった。

報告事項9. 千家監事から、資料に基づき平成27年度監査計画について報告があった。

報告事項10. 棟石監査室室長補佐から、資料に基づき平成27年度内部監査計画について報告があった。

最後に板村評議員から農林水産省等に申請を行い、それに関するヒヤリング等が実施された際の旅費等の経費について、付与してもらえるような措置について依頼があり、今後、検討することとした。